



日本ルーテル同胞教団
— 広報 —

2021年6月185号

のぞみ

仙台市青葉区愛子中央2-14-15 ルーテル同胞センター

巻頭言

「源泉掛け流し」 愛子中央キリスト教会牧師 佐々木 久師

「時が満ち、神の国が近づいた。悔い改めて福音を信じなさい。」マルコの福音書1章15節

上記のみことばは、イエスさまの来臨によって地上にもたらされ、今も前進させ続けておられる福音宣教の中心テーマそのものです。したがって、教会の原点は「神の国」と言うことができます。

「神の国」は、「全ての人々が活かされて、共に喜んでいる、平和な世界」と私は捉えております。

これは未信者にもキリスト者にも伝わる手応えを持つ喜ばしい知らせです。

それを求めてもなかなか得られない現状ですが、であっても、「まず神の国と神の義を」求めれば、「これらのものはすべて、それに加えて与えられる」というのが、聖書の原理であり、約束です（マタイ6章33節）。この基本をこのコロナ禍においても常に肝に銘じておきたいと思えます。

「神の国」に入ってイエスさまと共に生きるために、私たちは、「悔い改め」と「信仰」が求められています。神さまは、人間にとって一番大切なことは、誰にでもできるようにしてくださいとおられます。何かの行ないが求められるのならば、できる人とできない人が生じます。

「悔い改め」は、宗教改革においてルターが「95箇条の提題」の第一に、「イエス・キリストは信じる者たちの生涯のすべてが悔い改めであることを願った」と書いた通り、私たちの信仰の生涯を貫く不可欠の原点です。

ルターの宗教改革の原理の一つに「アドフォンテス」(ad fontes, 源泉に戻る)があります。その意味は、危機の時や節目の時、源泉に戻る。すなわち、本質や原点に立って姿勢を整えるということです。私たちには、忘れてはならない源泉があります。

それは・・・①聖書信仰 ②恵み信仰③キリスト信仰 です。

今の感染症拡大は、人と人を分断しています。共同体である教会は試みを受けているように思います。会わずして、親しく語ることなくして、伝道することは難しいと考えます。主は宣教をお休みしているわけではありません。主は今私たちに宣教の本質や在り方を問うているように思います。同時に私たちキリスト者の生き方も問われていると思います。

宣教は愛の行為です。また、主は宣教を共にする弟子たちに「互いに愛し合ひましよう」と命じておられます。人と人が分断されている中であっても、愛することには変わりがありません。共に主が与えてくださるビジョンを見つめながら、今、できることをさせていただきたいと願います。

「源泉かけ流し」というキャッチコピーは、人の心を惹きます。その意味するところは、湧きだしたフレッシュな源泉を満たす宿のお風呂とのこと。

私たちには、神さまのみ恵みを豊かに溢れ出す「源泉」があることを感謝して、このコロナ禍の中にあっても歩みを進めて行きましょう。

厳しい忍耐を強いられている中であって、私たちはより深く主の前に静まる導きを与えられています。先が見えない中で、御霊によって神さまにゆだねる他にないこと、みこころを求めて祈ることの他にはなすべきことはないと改めて教えられるのです。

「みこころが天で行われるように、地でも行われますように。」と祈りましょう。

教会ニュース・祈りの課題

日吉ルーテル同胞教会

- ◇ 海老沢良雄先生は、脳梗塞を患いリハビリ入院中です。サタ姉は、山梨の実娘様のところへ引越しをされました。ぜひ先生の回復とサタ姉のためにお祈りください。
- ◇ 畑寛人兄の幼児洗礼式を行いました。
- ◇ 礼拝は続けておりますが、感染予防の観点から、それぞれの判断で各自自粛し家庭で礼拝されるよう案内しております。教会のメッセージを礼拝前に教会ホームページに載せ、礼拝音声を礼拝後にアップしています。長い間、不安と細心の注意を払いながら過ごされている兄弟姉妹のためにお祈りください。
- ◇ 玉川聖学院の中高生たちが、出席を再開し始めた為、これまで礼拝を一緒にしていましたが、ジュニア礼拝を再開しました。

柏グローリーチャペル

- ◇ チャペルでは礼拝をオンラインと普通どおりの礼拝と両方でしております。
- ◇ 能澤貴弥兄は小田原市で研修中、岩崎はるか姉は深谷市の「児童養護施設さんあい」で4月から働き始めました。
- ◇ 上田智哉兄は東京基督教大学へ、岩崎一徒兄は東京海洋大学に合格し学んでいます。
- ◇ 飛田輝、結実ご夫妻は今年10月下旬出産予定です。みんな楽しみにしています。
- ◇ チャペルの隣地の取得のために、続けてお祈りください。

埼玉ルーテル同胞教会

- ◇ いつも埼玉教会のためにお祈り頂き、感謝しております。

- ◇ 未陪餐会員の石塚香音(かのん)さんと石塚夢乃さんは、それぞれ大学を卒業し、新社会人として勤務しています。堅信礼のためにお祈り下されば感謝です。
- ◇ 大関謙徳(けんと)兄は、昭和音楽大学声楽学科へ合格し、通学しています。練習のこともあって、4月から教会の3階に住んでいます。
- ◇ 1月以降、教会もコロナ禍のため礼拝と祈禱会を休んだり、賛美の方法や椅子の位置を変えたり、換気のことなど試行錯誤を繰り返しております。どこの教会も同じではないかと思いますが、祈りつつ励んでいきたいと思いつつ過ごしています。

仙台南吉成キリスト教会

- ◇ 宮城県にまん延防止等重点措置が適用されたため、3月21日から5月9日まで公開礼拝を休止していました。5月16日から公開礼拝を再開できました。
- ◇ 現在、新型コロナウイルス対策として日曜日は一日九回の礼拝を行っています(8時半、9時、9時半、10時、10時半、11時、1時、1時半、2時)。続けて感染から守られるようにお祈り下さい。
- ◇ 銭谷師は今年度も尚綱学院高等学校の聖書科を担当します。今年も高校二年生を担当します(一週間に9クラス。約300人)。また月に一回、朝の礼拝で説教奉仕をされます(生徒・教職合わせて約1000人)。若い魂の救いのためにお祈り下さい。
- ◇ 5月23日(日)聖霊降臨日に二階堂潤兄(40代、男性)の洗礼式を行ないました。
- ◇ 銭谷師は4月に神学修士論文(神戸)の第一稿を提出しました。
- ◇ 教会ホームページで説教視聴が出来ます。(minamiyoshinari.com「ミ

ナミヨシナリ ドット コム」で検索)。教団ホームページからも移動できます。

愛子中央キリスト教会

- ◇ 5/9 母の日ファミリー感謝礼拝を行いました。教会学校の子どもたちからお母さんへの手作りプレゼントや、教会からのお花小鉢を差し上げる等、大変喜ばれ感謝な時でした。
- ◇ 新規で電話やインターネット等で調べて、教会に来られる方が増えてきています。世相の事もあるかと思いますが、救いに導かれていく様に祈りに覚えて下さい。
- ◇ 5/30 ペンテコステ記念礼拝がもたれました。
- ◇ 毎年恒例で行っていた台湾からチームを招いてのキャンプ等はコロナ禍で行えずにおります。この中でも祝福される道を求め、祈っています。
- ◇ 新会堂の建築が今年なされます。業者さんに福音が届けられることを願っています。また、事故などからも守られますようお祈り下さい。

仙台新生キリスト教会

- ◇ 1 月に左手首を骨折した佐藤牧師は、4 月末の診察をもって病院での治療が終了しました。これまでのお祈りを心から感謝いたします。
- ◇ 5 月 9 日の母の日礼拝では、お母さんたちにカーネーションをプレゼントすることができました。
- ◇ 5 月 20 日に小野寺キヨミ姉（小野寺光男兄の実母）が 95 歳で天に召されました。22 日に前夜式、23 日に火葬と告別式を行いました。告別式の中では小野寺兄と交流のある築館教会の有志が特別賛美をしてくださいました。

- ◇ コロナ禍にあって教会の礼拝は3月末から4月中旬まで、YouTubeのみ。4月からはYouTubeと集まる礼拝を平行して行っています。
- ◇ 10年間続いている地元FMでの佐藤牧師の番組で、先日は教会に行くきっかけとなった出来事を紹介させていただきました。

石巻希望の家

- ◇ いつもお祈りに覚えてくださり、ありがとうございます。
- ◇ コロナ禍ですから、まだまだ集まるのが難しいですが、銭谷先生の「希望の言葉」というバイブル・トークを毎月少人数で行なっています。4月からは外のデッキで集まっています。
- ◇ 毎回のメッセージをプリントアウトして、来られない人たちに後で渡します。メッセージ、「聖書をいつも生活に」というクリスチャン新聞、手作りクッキー等、一緒に渡す事が多いです。
- ◇ リンダのブログにも銭谷先生のメッセージを載せています。どうぞ、このリンクでブログを見てみてください。http://ameblo.jp/thatrinda
- ◇ 色々な形で神様の御言葉が多くの人に読まれますようにお祈りください。
- ◇ 希望の家の駐車場で小さな野菜畑を始めました。ガーデンを通してコミュニティー関係が強くなり、そして近所の人たちと有意義な会話ができますように。。。どうぞ、祈ってください。ありがとうございます。

盛岡月が丘キリスト教会

- ◇ お祈りを感謝いたします。入院治療などで、体の弱さを覚えている方々が7名ほどおられます。

- ◇ 礼拝は7時、10時半、13時半と3回に分けて、三密を避けながら、司会も牧師がしており、聖歌一曲と毎月の賛美一曲をマスクをして賛美です。5月の歌は、大学生のギターと小学生のカホン伴奏でした。水曜日の朝と夜、金曜の朝の集会も続けています。
- ◇ 12月11日に市民ホールで開催する「盛岡市民クリスマスコンサート」だけが予約済で計画をしています。
- ◇ エゼキエル書の講解説教を終え、6月からは「旧約の聖徒とストレス」というテーマで30回ほど続けます。
- ◇ 今年のアンボン行きは、まだ不明ですが、ズームを使ったリモート会議形式で、一月以来、アルネ語申命記、歴代誌1&2、詩篇の翻訳の本審査が進んでいて感謝です。

ハレルヤチャペル滝沢

- ◇ コロナ対策を取りながらの礼拝と木曜日の「聖書を読む会」をしています。「聖書を読む会」のレギュラー参加者は現在、三、四名の婦人たちですが、ノンクリスチャンの方たちのはじめの一歩となるよう祈っています。
- ◇ 年三回開催の三浦綾子読書会ですが、この会には出席すると言っている方もいます。この会もはじめの一歩となるように祈っています。
- ◇ コロナ禍ですが、今年も秋に、教会バザーを開催します。主たる目的は教会の宣伝です。収益金は滝沢市社会福祉協議会に寄付します。

盛岡東松園キリスト教会

- ◇ 主の御名を崇め讃美します。
- ◇ いつもお祈り下さって感謝します。コロナ禍の中に在っても、ソーシャルデスタンスを守りながら礼拝が守られています。この様な中で、今

里秀夫兄が27日から、腸のポリープ切除のため、入院されました。お祈り下さい。

- ◇ 少人数であるが故の恵みもありますが、牧会者がおられない不安があります。何よりも、他との交わりが出来ないことへの不安定要素が大きいですね。一日も早く収束することを祈るのみです。全ての事を通して主の御名が崇められるように願いつつ。

八戸聖書キリスト教会

- ◇ いつも八戸教会のために覚えてお祈りいただき、ありがとうございます。コロナ禍ではありますが昨年12月以降は休むことも無く礼拝が守られております。
- ◇ 3/7聖日礼拝で求道中だった三浦京子姉が洗礼を受けられました。重い病を負っておられるのでお祈りに覚えて頂ければ幸いです。
- ◇ 4月から澤田和樹兄と竹内美代さんがそれぞれ就職・進学のため県外へ行かれました。覚えてお祈りください。
- ◇ 5/15ピースランド整備作業をおこない、初めて耕運機をリースして開墾作業が捗りました。感謝。
- ◇ 5/23ペンテコステに召天者記念礼拝を行いました。ご遺族など2名が来られ春の特伝として用いられています。感謝。
- ◇ 毎年10月頃に行う特伝を今年はオンラインを活用して行うことを計画しております。お祈りください。

大館ルーテル同胞教会

- ◇ お祈り感謝します。コロナ禍にあって、感染予防に気をつけながら毎主日の礼拝と平日の祈り会が継続できている恵みを、主に感謝します。

- ◇ イースター前日の朝から夜まで受難週連鎖祈禱を礼拝堂にて行いました。兄姉の自由参加です。翌日は主の復活を共に喜び祝いました。
- ◇ イースター前とペンテコステ前の各一週間、主のみわざを讃えつつ、各家庭で特別祈禱の時を持ちました。
- ◇ 5月29日に故菅原まさ子姉の葬儀が教会で行われました。88歳でした。
- ◇ 5月30日に召天者記念礼拝と墓前礼拝が行われ、愛する方々を偲び、天国の希望を新たにしました。
- ◇ 4月から能代教会との間で主日礼拝のライブ配信を開始しました。月2回程度の予定で続きます。
- ◇ 主に頼るな。あなたのいる所どこにおいても主を認めよ。そうすれば、主はあなたの道をまっすぐにされる。」主に信頼するテーマに沿い、礼拝でおことばを共有しています。
- ◇ イースター礼拝には、思いがけず多くの方々がおいで下さり感謝でした。
- ◇ 4月から引退教職となられた岡部五百子先生は、当教会の礼拝に出席しておられます。
- ◇ 地域活動は少しずつ再開しているものも中にありますが、まだまだです。
- ◇ 牧師は6月から、地域の社会福祉法人の理事になりました。微力ですが何かお手伝い出来れば感謝です。

北秋田キリスト教会

- ◇ お祈り感謝します。コロナ禍にありますが、主日礼拝と平日の祈り会を継続できていることは感謝です。身近に感染者が出ないようにと祈りつつ歩んでいます。
- ◇ お祈りいただいていた一人の兄弟は3月に退院しました。少しずつペースを取り戻しつつあります。主の守りと癒しをお祈りください。
- ◇ 4月25日に召天者記念礼拝が行われました。先に天に召された方々を偲びつつ、天国の希望を胸に、新たに踏み出しました。
- ◇ 4月から月1回の婦人の集い「生活の知恵クラブ」が再開しました。
- ◇ 6月下旬に毎年行われている県北4教会祈り会は、感染予防の観点から、今年はお休みします。近隣教会との交わりが妨げられ残念ですが、主の御手に委ねています。

合川聖書キリスト教会

- ◇ 本年の聖句、箴言3：5－6。「心を尽くして主に拠り頼め。自分の悟

能代ルーテル同胞教会

- ◇ 岡部五百子師は三月末で引退されました。長年のご奉仕を感謝いたします。最後の礼拝奉仕の後で、ささやかな感謝会をしました。先生は教職舎から転居されました。当面は合川教会で礼拝参加されると伺っております。
- ◇ 四月から長老会による牧会体制となりました。礼拝プログラムや多くの変更をしました。準備不足や不手際もありましたが、それでも不思議にも守られています。
- ◇ 6月20日(日)午後から、父の日音楽会を開催します。福音を伝える機会でもあります。無事に開催できるように願っております。
- ◇ 今年の6月に宣教70周年を迎えました。7月18日(日)記念礼拝を計画しています。

シオンの丘秋田キリスト教会

- ◇ みなさまの背後のお祈りに感謝申し上げます。

- ◇ コロナ感染の予防のため、教会での聖日礼拝は6月6日までお休みとし、在宅礼拝としました。1日でも早くコロナ禍が収束することを願い、祈っています。
- ◇ 去る4月16日、小助川美恵姉(牧師夫人)は主の御許に帰られました。これまでの皆さまのお祈りに感謝申し上げます。小助川牧師は88歳の高齢です。お二人の娘さんたちのためにも合わせて主の慰めとお守りがありますようにお祈りいたします。なお、世相を鑑み、葬儀は家族葬で行われました。
- ◇ 今、教会では求道者が導かれています。救われますようにお祈りください。
- ◇ みなさまの教会のためにもお祈りさせていただきます。

秋田恵みキリスト教会

- ◇ いつもお祈りに覚えてくださり感謝いたします。
- ◇ イースター礼拝の中で、倉澤孝兄・セツ子姉ご夫妻の転入会式を行いました。お二人の健康の守りと信仰生活の祝福のためにお祈り願います。
- ◇ 根元灯姉(越後屋家長女)が5月1日に女兒を出産されました。母子ともに守られています。
- ◇ 6月6日(日)午後1時から嘉藤茂兄の長老按手式を予定しております。新型コロナウイルスの感染予防をしながらですので、出席者を限定して行う予定です。どうぞお祈りに覚えてください。
- ◇ 定期的に礼拝に集っておられる未信の方々がおります。この方々の救いを求めて祈っています。どうぞお祈りくだされば幸いです。

秋田中央キリスト教会

- ◇ 3月20日 鈴木文子姉が召天されました。一同、悲しみつつ22-23日一連の葬儀を営みました。夫 重一兄はじめご遺族のためにお祈り願います。
- ◇ ご近所のご婦人 木村様と、月一回、短い礼拝の時を持っています。他数名の同席もあり、穏やかになるこの時を楽しみにしてくださっています。
- ◇ 求道中の竹内様は、月数回の礼拝出席やお掃除など、教会との関わりを保っておられます。
- ◇ 主日礼拝、祈祷会は、マスク、常時換気、時短、等の対策を適宜調整しつつ迷いながら開会しています。
- ◇ 今年は教会70周年の記念年ですが、自粛気味の活動をもどかしく感じています。

河辺家の教会

- ◇ 兄姉のお祈り感謝いたします。河辺の森は燃えるような緑の中で、いつものように礼拝、聖研、各学び会が続けられて居ります、が、昨年春から教会に集う事をためらって居られるご家族が有り、とてもさびしいです。このコロナ禍が少しでも早く収束しますよう祈るばかりです。
- ◇ 河辺で受洗された兄弟が10年振りに訪ねて下さり、会員又長老と良き交わりがもたれました。
- ◇ 河辺の森から巣立ち沖縄の病院で休む間も無く頑張っている杉山兄、北海道旭川医大で学んでいる福澤姉、金沢国際高専で教えているキース兄、姫路市でお母さんになったキーヤン姉、音大で学んでいる杉山姉、それぞれの地でも主に守られ感謝です。

新屋キリスト教会

- ◇ 4月から5月にかけて、秋田市内では新型コロナウイルス感染症の患者が急増し、教会の兄弟姉妹の中にも、感染のあった施設で働く家族がいたり、感染地域にほど近い生活範囲で暮らしておられる方がいたりして、大いに祈られました。
- ◇ 4月18日(日)は、コロナ関連による急な事情に配慮し、アービックをお休みにし、大人の礼拝を各自自宅礼拝に切り替えました。自宅礼拝では、事前に郵送した礼拝プログラムに従って録音されたCDを聞き、礼拝献金をささげています。
- ◇ 今年度の礼拝メッセージは毎週、覚えやすい聖書箇所を1節だけ取り上げ、週日もよりみことばに親しみ、生活に覚えていくことができるようにしています。
- ◇ アービックは、コロナ禍でも継続して出席するおともだちが与えられ、分級では、その日聞いたメッセージを振り返るときを持っています。続けてお祈りください。

大曲ルーテル同胞教会

- ◇ 母の日感謝礼拝は、5/9(日)に行なわれ、日頃の労に感謝してお花をプレゼントさせて頂きました。
- ◇ 国際協力「切手まつり」は5/16(日)に行なわれ、届けられた使用済み切手が海外医療協用に用いられています。
- ◇ ペンテコステ礼拝は5/23(日)に行なわれ、天からの賜物に感謝しました。
- ◇ 召天者記念礼拝は5/30(日)に予定され、34名の召天者を偲びました。
- ◇ 今年の前半を語る会は6/20(日)に予定され、今年の前半を自由に語り合います。

- ◇ 父の日感謝礼拝は6/20(日)に予定され、長年の労に感謝してリポビタンDのプレゼントの予定です。

本荘ルーテル同胞教会

- ◇ いつも本荘教会のためにお祈りくださりありがとうございます。おかげさまで教会の兄姉の信仰と健康が守られております。
- ◇ 4/25(日)に神学校の修了証書授与式と牧師補就任式が主の祝福のうちに行われました。なかなか収束の見えないコロナ禍にありましたので、若松史志先生と片桐進先生、そして出席可能な教会員だけの式典でした。少人数でしたが教会にとって特別な恵みの日となりました。これまでの皆さまのお祈りと励ましの言葉に改めて感謝いたします。
- ◇ いよいよ由利本荘市でも75歳以上の高齢者からワクチン接種が始まりました。教会員では5/26の接種をスタートにこれから接種する予定になっています。一日も早く全員の接種が終わり、安心して礼拝や集会ができるよう願っています。

酒田ルーテル同胞教会

- ◇ 3/11安彦おいね姉が天に召されました(87歳)。昭和29年にモーリス・ワーダル師より洗礼を受けられ、初代のクリスチャンでした。コロナ禍の中でしたが、本人の強い希望で、教会で葬儀を行いました。ご家族への素晴らしい証しとなりました。
- ◇ 4/4(日)イースター礼拝で、村井聖希姉(中一)の堅信礼と渋谷陸兄(中一)の洗礼式を行いました。又、菊地葉月姉は高校に入学しました。教会の子供たちの歩みと信仰の成長のためにお祈り下さい。

- ◇ 市内三教会の墓地整備計画が主の守りと祝福の内に進んでいくことができるようにお祈り下さい。
- ◇ 不思議な主の働きにより新しい牧師先生が導かれています。聖書宣教会の神学生で、4年生課程の3年生です。これからルーテル同胞教団の学びなどがありますが、主の導きを信じて祈り合って参ります。同じ御言葉からの確信をいただきました(使徒 16:9-10)。続けて酒田教会の歩みのためにお祈り下さい。

鶴岡みどり町キリスト教会

- ◇ 主にささげる礼拝堂建設のため祈っています。喜びをもってささげ、祝福されて福音宣教に用いられるように…お祈りください。
- ◇ 伝道会(10月)への環境が整いますように主の導きに心の備えが伴いますように
- ◇ 昨年から続くコロナ感染拡大の災禍から礼拝、聖書研究祈祷会を休むことなく守られており感謝しています。

新潟シャロームキリスト教会

- ◇ 皆様のお祈り、ご支援を感謝申し上げます。以下報告と祈りの課題です。
 - ◇ コロナ禍にあっても主の救いを求める人が礼拝へと導かれ、救われるようにお祈りを願います。
 - ◇ コロナの感染が新潟市でも拡大しています。礼拝は通常通りの他、オンラインでも同時進行で行われております。「一緒に集まる」ことの難しさを覚えます。また、礼拝後の交わりもこれまでのようには成されず、食事会などは難しい状況です。
 - ◇ 教会の将来を見据え、今月27日の礼拝後に臨時総会を開催する予定です。アフターコロナに向け、足下を確かにしつつ前に進んでいきたいと願っています。前進出来ることをお祈りください。
- ※教会の一人の兄が出版関係(ライフストーリー)の仕事をしております。自分史など本を出されたい方、当教会にご一報ください。インタビュー形式ならご自分で執筆なさらなくても大丈夫! 説教集もお任せください!